

# あべともこニュース

## 国会を開け！閉会中審査では不十分、国民への十分な説明を

### ◆ 沖縄の取り組みに学ぶ

コロナ感染対策と子どもたちの貧困問題についてお話を聞く為、9月上旬に沖縄を訪ねました。

コロナ第七波は沖縄でも深刻で、基地からのオミクロン株の感染拡大や8月の観光客増などで増加、一方2020年4月から県庁に総括情報部が立ち上げられ、県内のほぼ全ての病院や宿泊療養施設、在宅などの情報が一元管理される仕組みが作られて、コロナ感染で欠勤している医療関係者の数も把握、どこに患者さんを依頼するのかも県が決めていくとのこと、本土よりも一歩進んだ取り組みです。

また子供の貧困調査も翁長知事の時代から、毎年実施されておりコロナで貧困率は悪化したのが、対策を進めるのに役立っている。

9月11日に玉城知事が再選され、また先頭に立って取り組んで下さることを思います。

写真：沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部統括情報部



### 衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）  
当選 8 回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこ子どもクリニック（湘南台）理事長  
現在、厚生労働委員会・沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長、  
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ  
公式Twitter  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

◆ 原発再稼働はありえない  
8月24日、政府は「GXIIグリーン  
トランスフォーメーション実行会議」  
を開き、来夏以降に原発7基の再稼働  
と次世代型原子力発電所の開発・建設  
を検討する方針を示しました。  
再稼働理由は、電力不足の力バ  
ーと  
のことですが、東日本大震災1F事故、  
ウクライナのザポリージャ原発爆発の  
危惧等、世界的にも核爆発による被害  
が懸念される中での政府判断には到底  
受け入れ難いと言えません。  
日本国内でも、1F汚染水を「多核種  
除去設備（ALPS）」で処理した後に  
残る汚泥を保管するHICと呼ばれる  
容器の保管場所が来年4月に足りなく  
なる報道も。放射性廃棄物「核のゴミ」  
の処理サイクルが未確立にもかかわらず、  
脱炭素等を理由に原発依存するエ  
ネルギー政策は、コストも被害の恐れ  
も増えるばかり。安全が保障できない  
政策はありえません。

◆ 辻元清美、憲法改正黙ってられへん！  
11日、憲法フォーラム「辻元清美憲法  
を語る」を藤沢市民会館にてハイブリッド  
開催しました。

昨秋の衆院選リベンジを目指し、7月の  
参議院選挙にて国会へ戻ってこられた辻  
元さん、「憲法改正、黙ってられへん！」  
と、2015年に成立した「安保法」以来、  
政府自民党をはじめとした「改憲勢力」に  
よる都合のいい憲法解釈には常に疑義が  
あると熱弁。

安倍元首相銃撃事件によって明らか  
になった、自民党と旧統一教会。その旧統一  
教会の政治部門とされる国際勝共連合の  
改憲案と自民党草案の一部が一致してい  
ることも指摘されています。

政府は、閉会中審査でお茶を濁すのでは  
なく、しっかりと国会を開き、必要な人に必  
要な支援を届く体制を構築すべきです。  
「立憲主義、憲法を守ろう！」、私たち  
の未来がより良くなる社会の実現のため、  
辻元さんと共に邁進します！

あべともこ後援会入会及び、  
ボランティアスタッフ募集中！



県内女性国会議員も集結！  
写真左から：辻元議員、阿部知子、早稲田ゆき衆議院議員  
水野もとこ参議院議員、牧山ひろえ参議院議員